

「消したかな」あなたを守る 合言葉

春の全国火災予防運動
3月1日～3月7日

空気が乾燥し火災が発生しやすいシーズンを迎え、3月1日(火)から7日(月)まで、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。

防火意識を高めて、火災による死傷者等の発生を防止するために、次の住宅防火・放火防止のポイントを確認し、防火に努めましょう。



住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

☆3つの習慣

- ① 寝タバコは、絶対やめましょう。
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう。
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

☆4つの対策

- ① 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ② 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用しましょう。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器な

どを設置しましょう。

- ④ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう。

放火防止 5つのポイント

- ① 家の周りには、燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ② 夜間、建物の周囲や駐車場は、照明を点灯して明るくしましょう。
- ③ 空き家や物置には、鍵をかけましょう。
- ④ 車やバイクなどのボディカバーは、燃えにくいものを使いましょう。
- ⑤ 地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう。

女性消防団員を募集します

災害のない、安心して暮らせるまちづくりに、あなたの力をお貸しください。

応募資格／町内在住または在勤の18歳以上の健康な女性（長期間活動でき、おおむね50歳までの人）

募集人員／1名（応募多数の場合、面接等で決定）

主な活動内容／◇火災予防、地震防災などの広報啓発活動◇消防団・消防署がおこなう各種行事への参加◇高齢者や身体障害者宅への防火訪問◇災害発生時における被災者の保護・救護

待遇／◇年間一定額の報酬や出動手当を支給◇制服や作業服を貸与◇表彰や災害補償などの制度あり

受付期間／町消防本部に備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、2月28日(月)までに、町消防本部へ提出してください。郵送不可

※土・日曜日を除く、午前9時から午後5時まで
問い合わせ／町消防本部総務課 ☎075（631）1515

火災件数は4件減少、救急・救助は増加

町消防本部では、「平成22年火災・救急・救助統計」の概要を下表のとおりまとめました。

		件数等	対前年度増減
●火災の部			
火災件数		7件	▲4件
(内訳)	建物火災	3件	▲3件
	その他火災	4件	▲1件
●救急の部			
搬送人員		1,064人	81人
出動件数		1,081件	68件
(内訳)	急病	562件	21件
	交通事故	326件	32件
	一般負傷	112件	7件
	その他救急	81件	8件
●救助の部			
出動件数		24件	10件
(内訳)	交通事故	17件	12件
	水難事故	2件	▲2件
	その他救助	5件	0件

募 集

いきいきハツラツ塾

健康センターいきいきホールで実施しているトレーニングマシンなどによる介護予防プログラムを、まちの駅「クロスピアくみやま」でおこないます。

転倒を予防する体操や筋力の低下を抑える運動を体験してみましょう。のってこバスに乗って会場へ行くことができます。

日時／3月1日(火)・8日(火) いずれも午前10時～11時30分 **場所**／まちの駅「クロスピアくみやま」 **対象**／町内在住で60歳以上の人 **内容**／介護予防グループレッスン「サッソウいきいき体操」や介護予防筋力向上トレーニング「元気ハツラツトレーニング」など **費用**／1回100円 **定員**／20人 **申し込み・問い合わせ**／同ホール ☎0774(41)3466へ。

※2回連続でも1回だけでも申し込みできます。

元気フロンティア教室

町では、宇治市・城陽市と共催で元気フロンティア教室を開きます。

記念品を用意していますので、多数ご応募ください。

日時／3月21日(祝) 午前10時～11時30分 **場所**／宇治市生涯学習センター（宇治市宇治琵琶45-14） **対象**／町内在住の人 **内容**／講演…「こころほぐし からだほぐし ～自らを癒すコツ～」、実践…いつでもどこでもできる健康体操、講師…こころ元気配達人 こころ元気研究所所長 鎌田敏さん
※当日は運動のしやすい服装・靴でご来場ください。

定員／先着40人 **申し込み・問い合わせ**／3月10日(木)までに、国保医療課 ☎075(631)9913、0774(45)3906へ。電話可
※送迎バスを用意します。

保育士・幼稚園教諭嘱託員

町では、保育士・幼稚園教諭の嘱託員を募集します。

対象／保育士資格、幼稚園教諭免許の両方の資格を有し、1年以上の実務経験がある、おおむね60歳までの人 **申し込み・問い合わせ**／2月25日(金)までに、学校教育課 ☎075(631)9974、0774(45)3917へ。

※試験の日程・内容は、申込者に通知します。

おしらせ

町議会議員選挙 立候補予定者説明会

町選挙管理委員会では、任期満了にともなう久御山町議会議員一般選挙を4月19日(火)告示、24日(日)投票でおこないます。

この選挙の立候補の手続きや選挙運動などについて説明会を開きます。

なお、当日に立候補届出関係書類を配布します。

日時／3月14日(月) 午後2時から **場所**／役場庁舎5階会議室51 **問い合わせ**／町選挙管理委員会（広報行政課内） ☎075(631)9993、0774(45)3926

※出席者は、1候補者につき3人以内とします。

税金の納付は 便利な口座振替で

町へ納めていただく税金の納付は、指定された預貯金口座から自動的に引き落とされる口座振替が便利です。

一度申し込むと翌年度から継続して口座振替されるので、毎年手続きする必要はありません。

申し込み手続きは、銀行・ゆうちょ銀行などの取扱金融機関へ預貯金通帳と届出印をご持参のうえ、直接申し込んでください。

問い合わせ／税務課 ☎075(631)9926、0774(45)3908

頭と身体のトレーニング教室

町では、認知症予防と転倒予防に役立つ頭と身体のトレーニング教室を開きます。

日時／3月8日(火) 午後2時～3時30分 **場所**／荒見苑 **内容**／認知症に関する講演と認知症を意識した椅子体操 **講師**／ノーザンライツ・コーポレーション 浅野清心さん、村田壮さん **定員**／30人 **申し込み・問い合わせ**／長寿健康課 ☎075(631)9903、0774(45)3904へ。

男女共同参画フォーラム

町では、男女共同参画社会について考えるきっかけになることを目的に、男女共同参画フォーラムを開きます。

申し込みはいりません。多数お越しください。

日時／2月19日(土) 午後2時～4時 **場所**／ゆうホール **内容**／第1部…「男女共同参画プラン推進のための標語」表彰式、第2部…「御牧おやじの会」活動報告、第3部…佛教大学社会学部現代社会学科准教授 大束貢生¹²さんによる講演会：講演テーマ「育メン入門～お父さんのためのワーク・ライフ・バランス～」
※当日は、保育ルームを設置します。

問い合わせ／社会教育課 ☎075(631)9980、0774(45)3918





御牧小学校 (敬称略)

1年 大宮 有理子 (野村)



評 とめ、はね、はらいに気をつけて、大きさをそろえてしっかりと書けています。

1年 樋口 もえ (藤和田)



評 一文字ずつバランスに気をつけて、ていねいに書けています。

4年 大住 凧 (東一口)



評 筆使いや文字の組み立て方に気をつけて、文字の形を整えて書くことができました。

4年 荒川 颯汰 (藤和田)



評 伸び伸びと力強い字です。名前も筆の穂先を上手に使ってバランス良く書けています。

4年 平井 優那 (島田)



評 とめ、はね、はらいに気をつけて、全体的にバランス良くていねいに書けています。

4年 奥山 真優 (相島)

左義長

左義長に火が付いて、しばらくすると火が「ポー」と言っていて、すぐに頂上まで燃えたので顔が焼けるように熱かったです。

しばらく見ていると、PTAの人が今年の方角の南南東にひもを引っばっていました。

すると、あんなに重たい左義長が竹だけになって、かん単に今年の方角の方にたおれました。

そうすると、けむりが一、二年の方向に行きました。けむりと灰がいつしよに飛んできたのでとてもくさかったです。

そして、左義長の下と竹が燃えていました。たまに、竹が「ボン」と大きな音を立てるのでとてもおなかにびびりてくるさかったです。

毎年、字が上達するようにと

習字の紙や書き初めを燃やしているの、「今年は、字がきれいに書けるかな。」と思いました。今年の左義長は、とても火が熱かったです。

評 毎年行われている左義長。今年の特徴をとてもわかりやすく書けています。願いがかなったといえますね。

1年 神居 健伸 (藤和田)

左ぎちようのこと

一月十四日、学校のグラウンドで、左ぎちようがありました。さいしよにこうちようせんせいのはなしがありました。つぎにみよんひょんくんのはなしがありました。

それから、六年からひまわりまでクラスのねがいをいしました。一年生のねがいは、「ぼう力をふるわない、たすけあえるクラス、せん生のはなしをしかりきいて、べんきようができるクラス」です。

みまき小学校の左ぎちようは、竹をくんでわらではかまをつくらせてまわりにつけました。たかさは、三メートルぐらいあるりっぱなものをPTAの人たちがつくってくれました。本とうにありがとうございました。PTAの人、ほんとうにおつかれさでした。

そのつぎに、じどうかいの人

が、左ぎちように火をつけました。めっちゃすこいはくりよくがありました。あつかったです。ストーブのようでした。

火は空に上がったいきました。ねがいかなうといいクラスになるとおもいます。

すこいはくりよくです。すこかったです。

評 御牧小の立派な左義長を作ってくれたPTAの方への感謝の気持ちや、燃え上がる左義長を見て「願いがかなうといいな。」と思う気持ちなど、素直に書けています。

1年 上曾山 静玖 (東一口)

きよう、いせじんぐうというところにきました。バスツア一で、はじめは、たぬき村というところでやきものたぬきをいっぱい見ました。でっかいたぬきが三びきいました。

そこは、さむくて、雪のこっていました。雪がっせんを月人となりました。

そのあと、いせじんぐうにおまいりして、どんぐりや赤いみをひろいました。つぎに、めおと岩を見ました。海の砂浜をほつたら、サザエのふたを見つけました。色々なものを見ておもしろかったです。

評 バスで伊勢神宮にお参りしたり、その途中に立ち寄った様子を順序よく書けています。